



2025年9月期 決算説明資料

株式会社グローバルキッズCOMPANY 2025年11月13日

将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考になると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

※本資料の著作権は株式会社グローバルキッズCOMPANYに属し、その目的を問わず無断で複製、引用することを禁じます。

2025年9月期決算ハイライト

2025年9月期 第4四半期業績

- 売上高は、人事院勧告改定に伴う公定価格の上昇が寄与し、前年同期比3.8%増収
 - － 売上高 6,495百万円 (前年同期比+3.8%)
- 利用定員見直し、施設譲渡・閉鎖や販売管理費減少等が寄与し、EBITDAは前年同期比増益
 - － EBITDA 424百万円 (前年同期比+16.5%)

2025年9月期 通期業績

- 施設譲渡・閉鎖が影響したものの、人事院勧告に伴う公定価格の上昇により、累計売上高は前期比2.1%増収
 - － 売上高 26,997百万円 (前期比+2.1%)
- 保育新年度となる第3四半期以降の収支が大幅改善、不採算施設の譲渡・閉鎖や販売管理費減少も寄与しEBITDAは2期連続で過去最高を更新
 - － EBITDA 1,689百万円 (前期比+4.4%)

2026年9月期 通期業績予想

- 売上高は、2025年7月末に買収したアソシエ・アカデミー及びアソシエ・インターナショナル寄与により前期比22.2%増の見込み。EBITDAは、買収の寄与に加えて、マーケティング強化による在籍園児数増加や保育サービス補助金の積み増し等により同33.2%増を想定。
 - － 売上高 33,000百万円 (前期比+22.2%)
 - － EBITDA 2,200百万円 (前期比+30.2%)
 - － 配当 1株当たり40円 (前期比±0円)

2025年9月期 決算の概要	4
TOPICS	17
2026年9月期 業績見通し	20
付属資料	22

2025年9月期 決算の概要

2025年9月期 業績概要

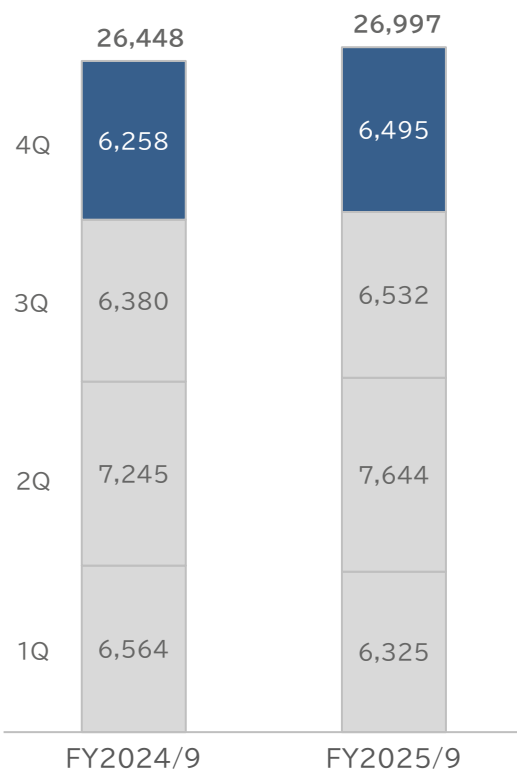
2025年9月期 通期連結業績概要(百万円)

	FY2024/9	対売上高	FY2025/9	対売上高	前期比
売上高	26,448	-	26,997	-	+2.1%
売上総利益	2,665	10.1%	2,685	9.9%	+0.8%
EBITDA	1,618	6.1%	1,689	6.3%	+4.4%
営業利益	789	3.0%	858	3.2%	+8.7%
経常利益	820	3.1%	808	3.0%	-1.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	256	1.0%	72	0.3%	-71.7%

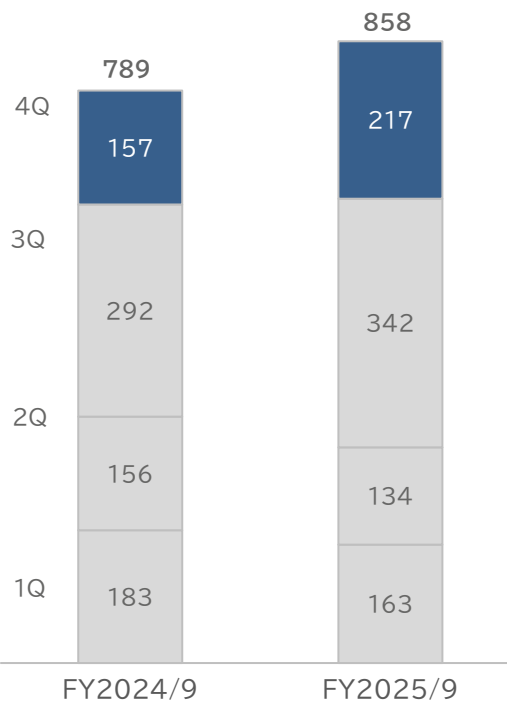
売上高、営業利益、親会社に帰属する当期純利益

第4四半期の売上高は公定価格上昇により増加。営業利益は販売管理費減少等が寄与し前期比+38.1%の大幅増益。
一部保育施設の減損損失計上により、親会社に帰属する当期純利益は赤字。
通期では、売上高、営業利益とも過去最高を達成。

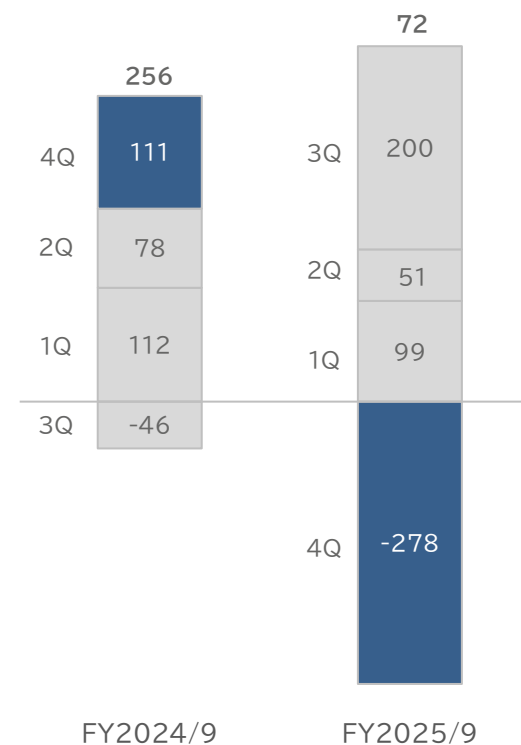
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)

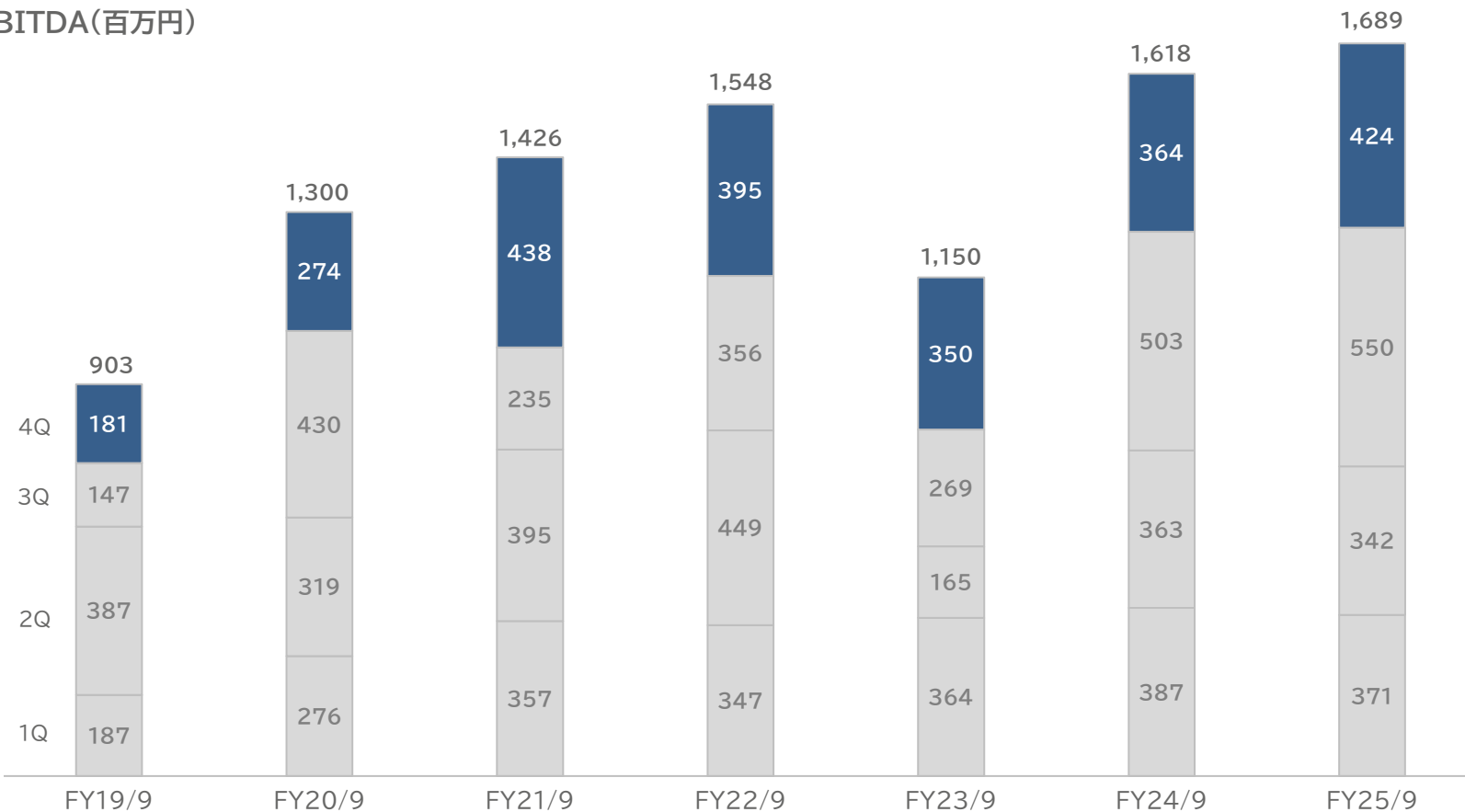


EBITDA

第4四半期のEBITDAは424百万円。

通期では下期の改善が寄与し、前期比+4.4%の1,689百万円と2期連続で過去最高を更新。

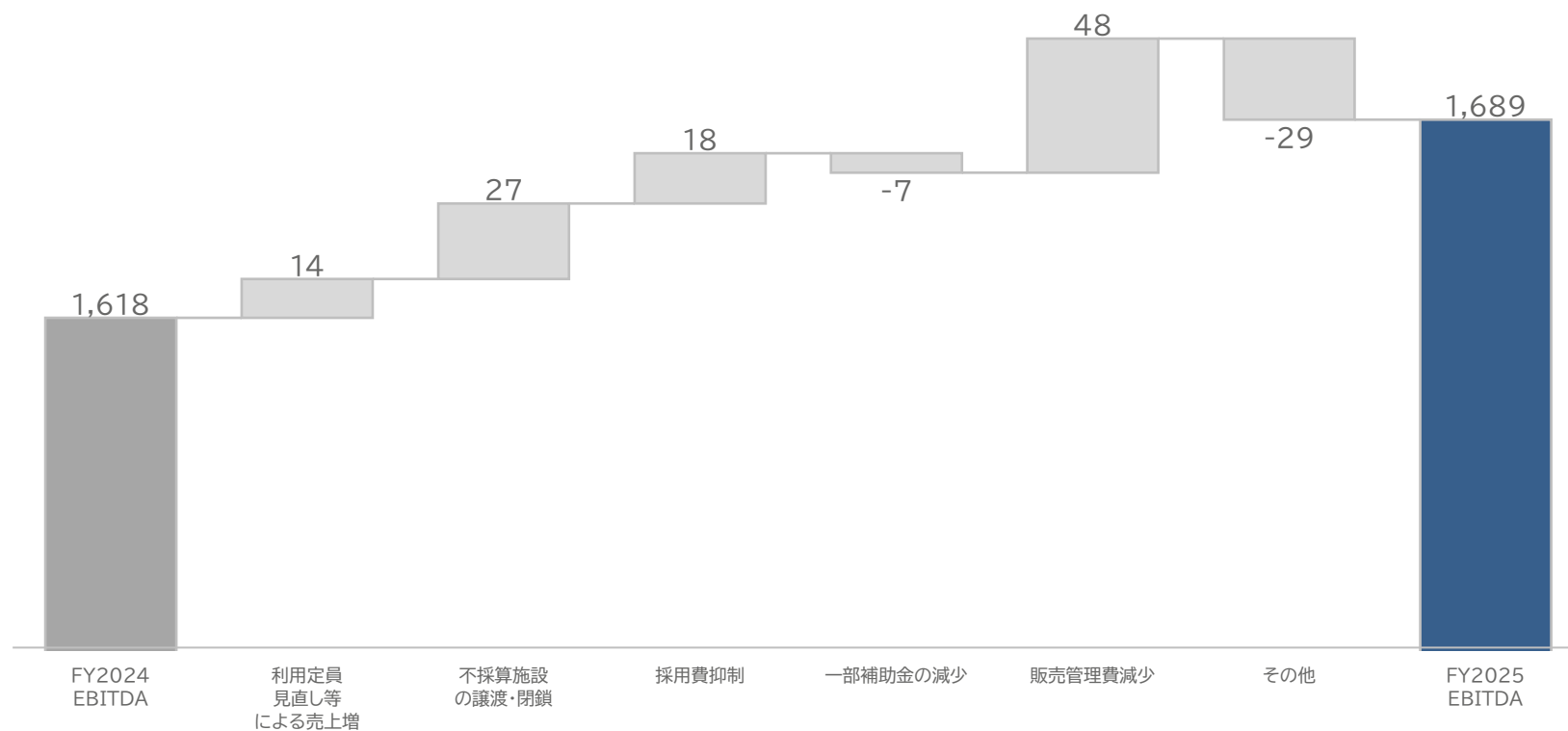
EBITDA(百万円)



EBITDA変動要因

一部補助金が減少した一方、利用定員見直しや不採算施設の譲渡・閉鎖に加えて販売管理費減少が寄与し2025年9月期通期のEBITDAは前期に比べ増加。

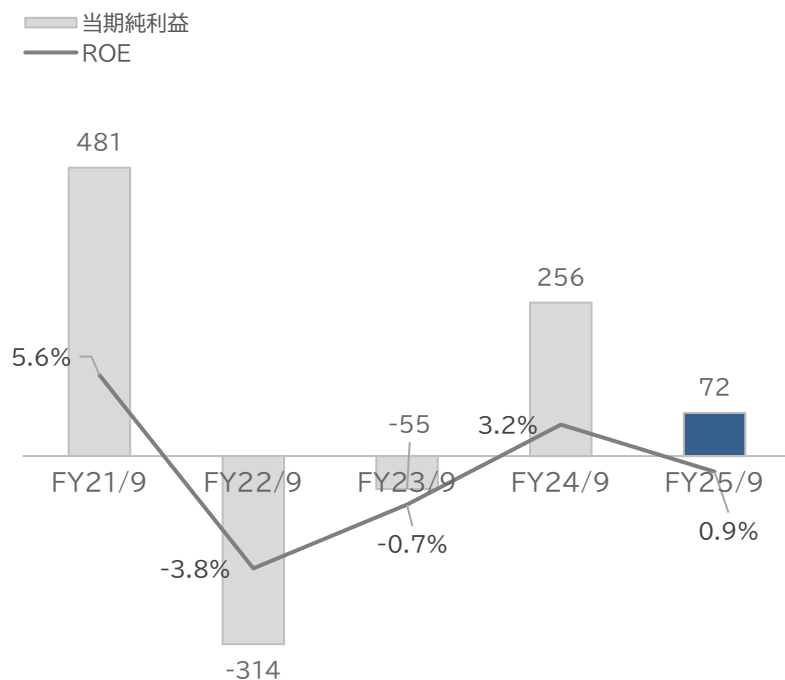
EBITDA変動要因(百万円)



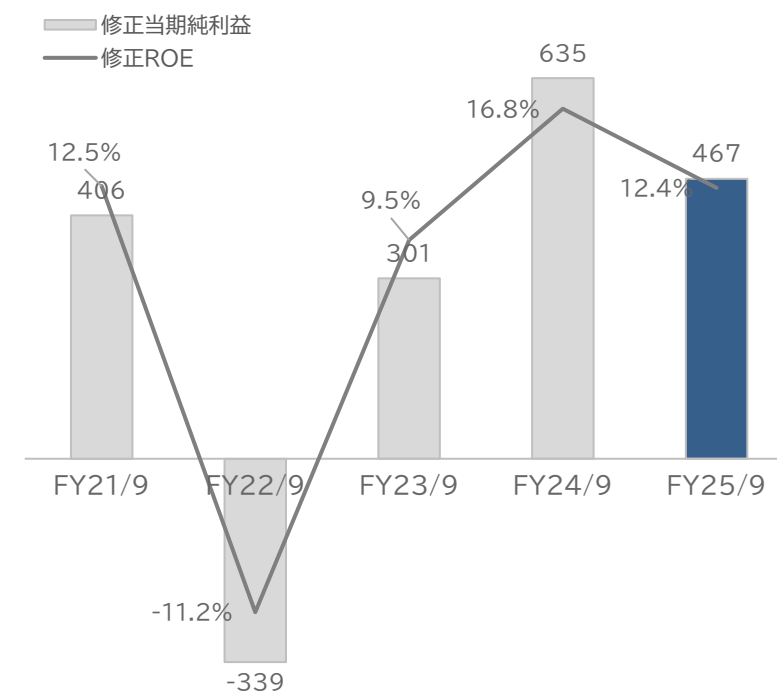
修正当期純利益、修正ROE

異なる会計方針で算出した修正ROE(2025年9月期)は12.4%。資本コストレンジ(7-8%)を上回る水準。

当期純利益、ROE



修正当期純利益、修正ROE



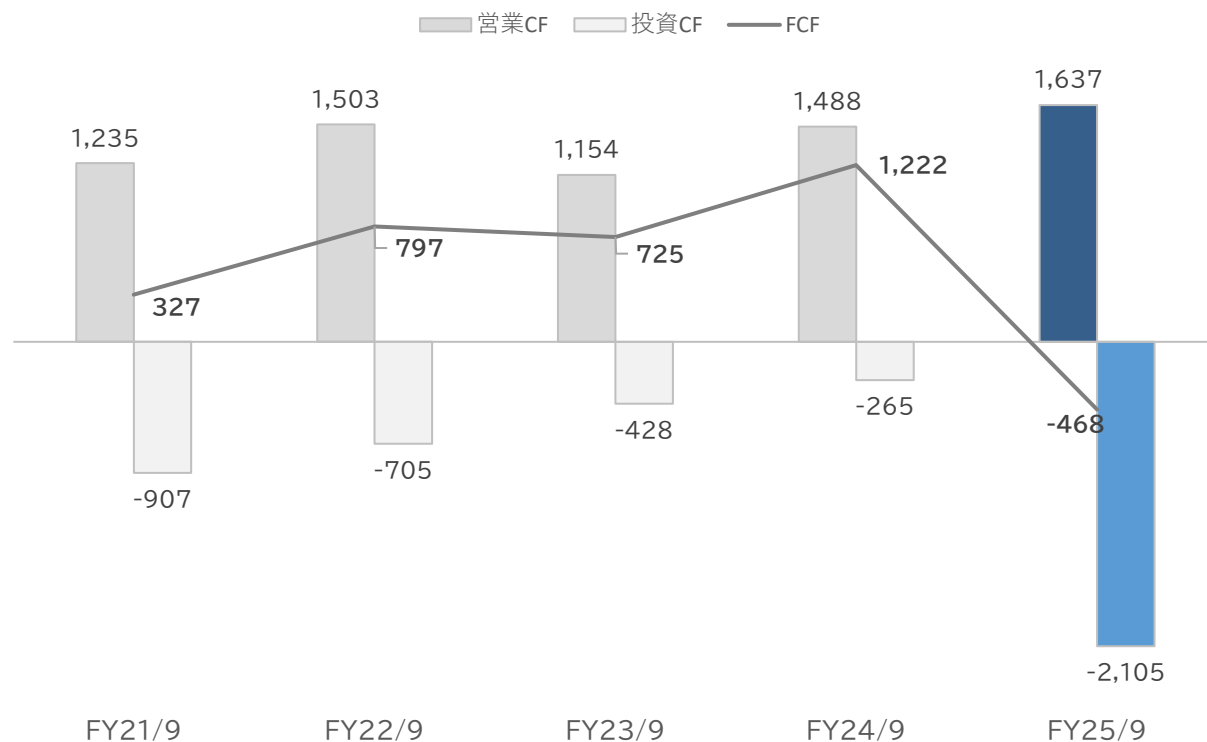
修正当期純利益、修正ROE

- 修正当期純利益: 自治体からの補助金で固定資産を取得した際、補助金の額を控除した額を固定資産計上する会計処理(「直接減額方式」)に基づいた当期純利益
- 修正ROE: 修正当期純利益を「直接減額方式」に基づいた修正純資産で除したROE
- 当社は財務会計において補助金控除前の金額を固定資産計上する「剰余金処分方式」を採用。同方式においては「直接減額方式」と比較し減価償却費が多くなる
- 新規開設がない状態が継続すると、ROEと修正ROEは何れ収斂

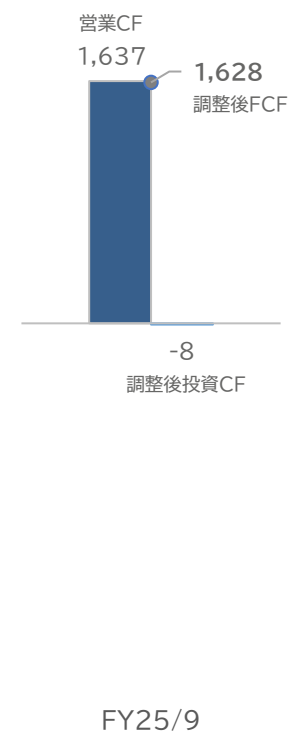
フリーキャッシュフロー(FCF)

2025年9月期のフリーキャッシュフローは一時的にマイナス。営業キャッシュフローが1,637百万円と直近5カ年で最高額となった一方、成長戦略としてのアソシエ・アカデミー買収に伴い投資キャッシュフローが大幅支出となったことが要因。M&Aによる支出の影響を除いた調整後フリーキャッシュフローは1,628百万円と前期比大幅増。

フリーキャッシュフロー(FCF)(百万円)



調整後FCF(百万円)



売上高：保育事業施設数

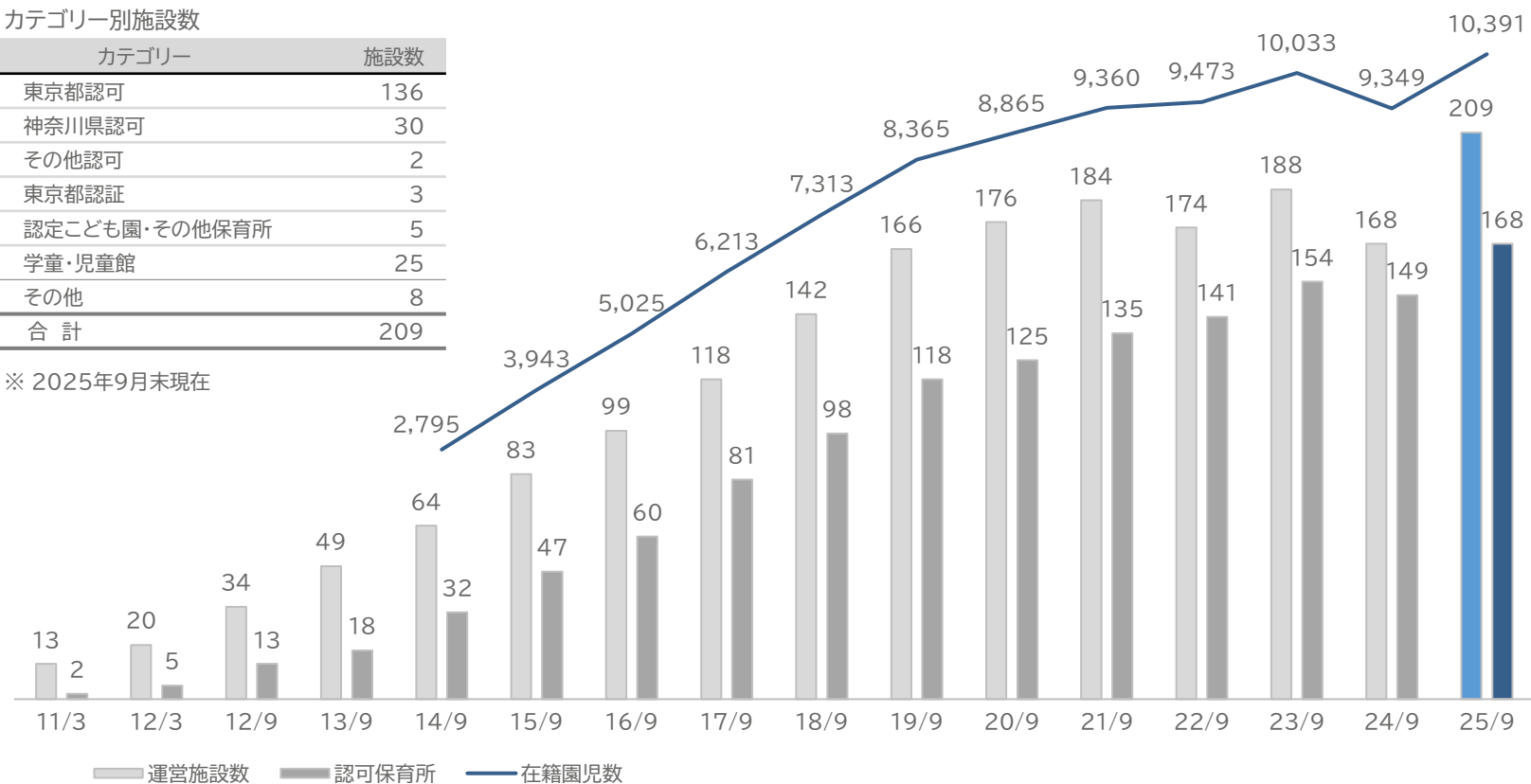
2025年7月末のアソシエ・アカデミー買収により運営施設数は209に増加。
認可保育所運営数は168。うち東京都認可保育所は136と業界No.1の運営数。

施設数、園児数推移

カテゴリー別施設数

カテゴリー	施設数
東京都認可	136
神奈川県認可	30
その他認可	2
東京都認証	3
認定こども園・その他保育所	5
学童・児童館	25
その他	8
合 計	209

※ 2025年9月末現在



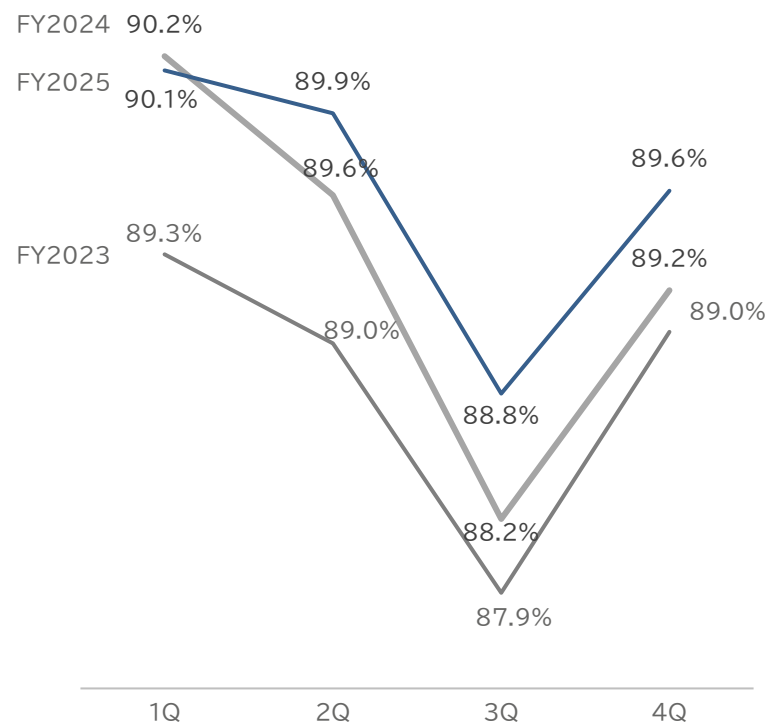
注：在籍園児数は、保育所のみ

売上高：入所率

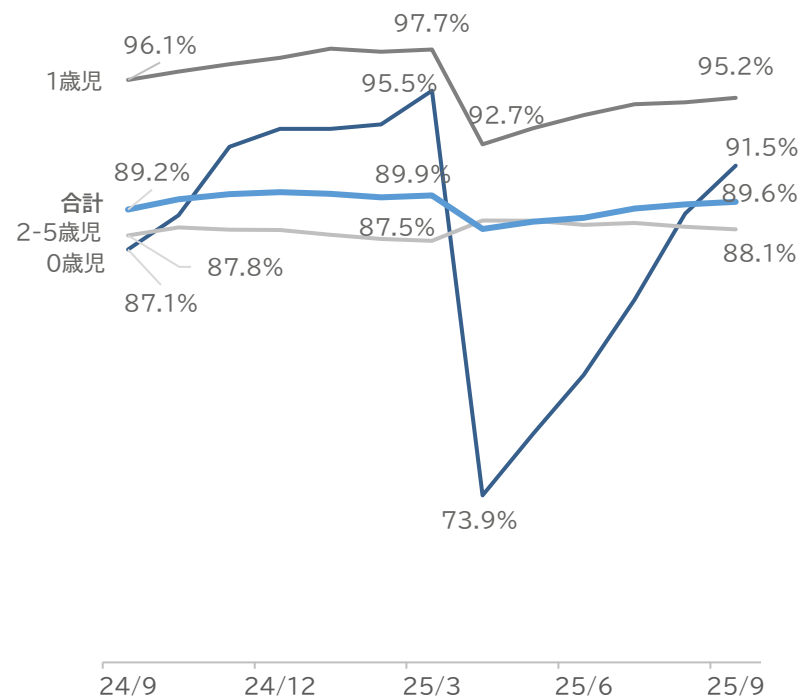
第4四半期の入所率は、9月に東京都が開始した0-2歳児の第一子保育料無償化や利用定員見直しに加えて施設譲渡・閉鎖の寄与もあり前年同期比0.4pt改善。

歳児別では、4月に低下した0歳児の入所率が順調に回復し、2025年9月の入所率は前年同月比4.4pt上昇。

保育所合計



歳児別



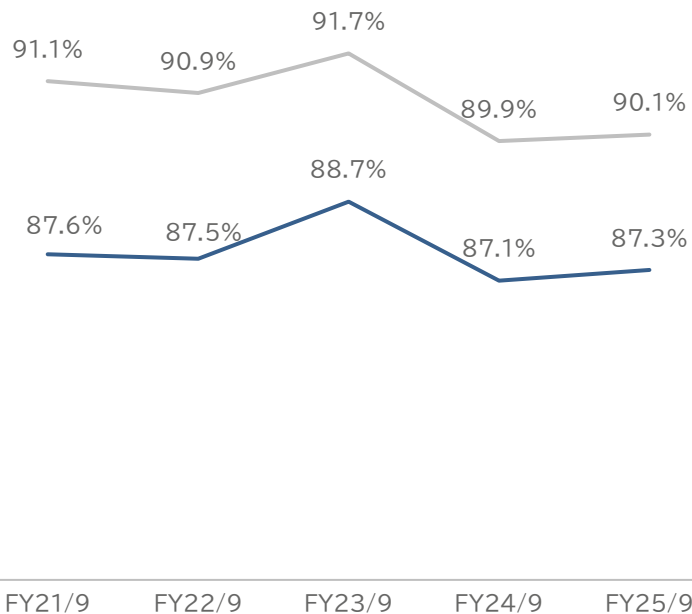
売上原価率・販売管理費率

売上原価率は、利用定員変更等改善要因があったものの、人件費増加等により前期比0.2pt上昇。

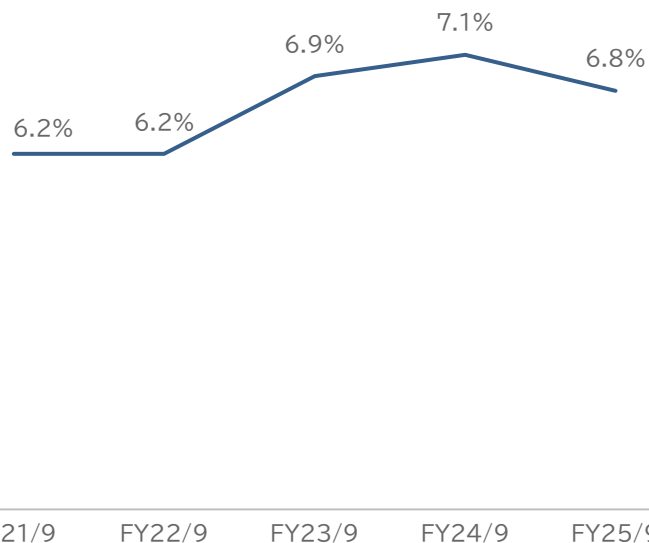
販売管理費率は、ICT初期費用一巡、人件費減少等により0.3pt低下。

売上原価率

— 売上原価率(減価償却費を除く)
— 売上原価率



販売管理費率

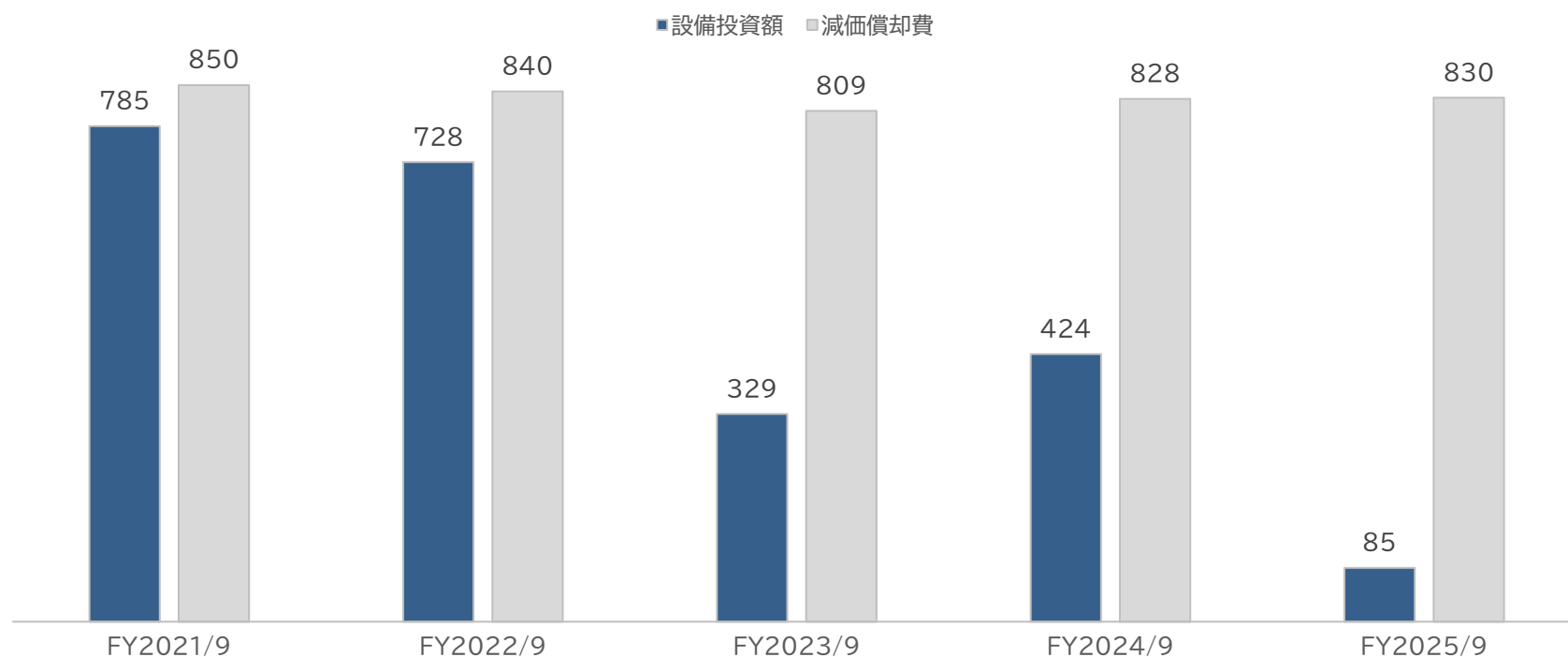


注: FY23/9に会計方針を見直し、施設に係る租税公課及び採用広告費を販売管理費から売上原価計上に変更。FY22/9以前は同様のベースに調整

設備投資、減価償却費

ICT投資や見守りカメラ設置一巡により設備投資額は85百万円に留まる。

設備投資額と減価償却費(百万円)

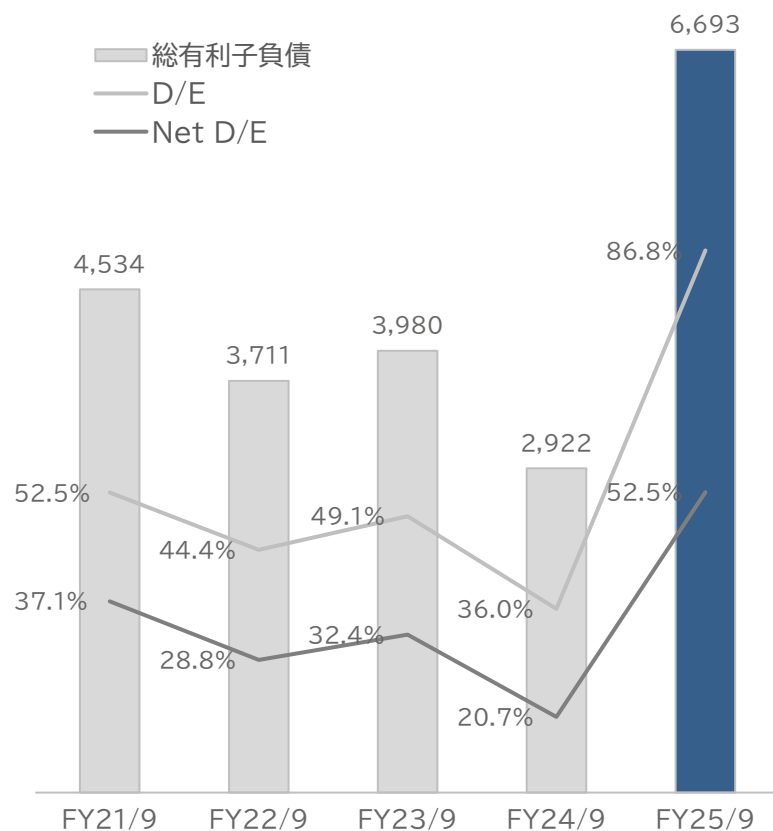


注:設備投資額は、有形固定資産のキャッシュアウトベース

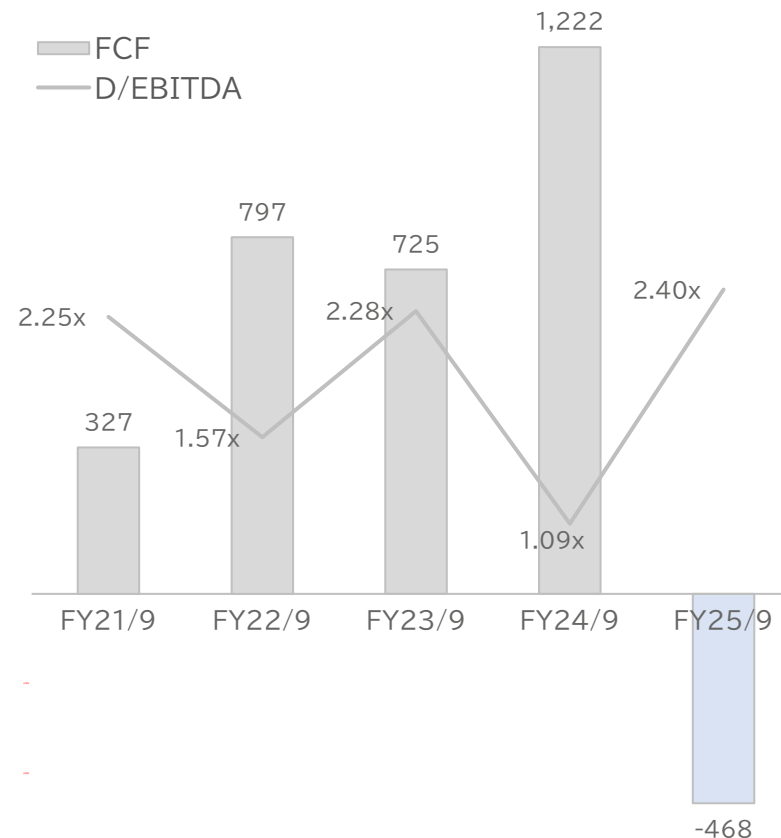
財務健全性

M&A資金を借入金で調達したことにより、有利子負債は増加。D/Eレシオ、D/EBITDAは上昇したものの健全な水準を維持。
アソシエ・アカデミー買収に伴い投資キャッシュフローが大幅な支出となりフリーキャッシュフローは一時的にマイナス。

D/Eレシオ、総有利子負債(百万円)



D/EBITDA、FCF(百万円)

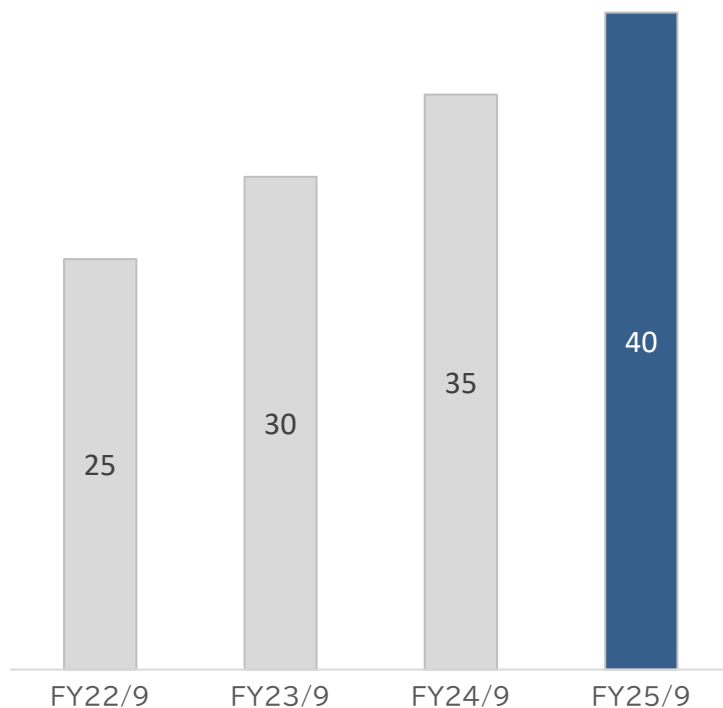


株主還元

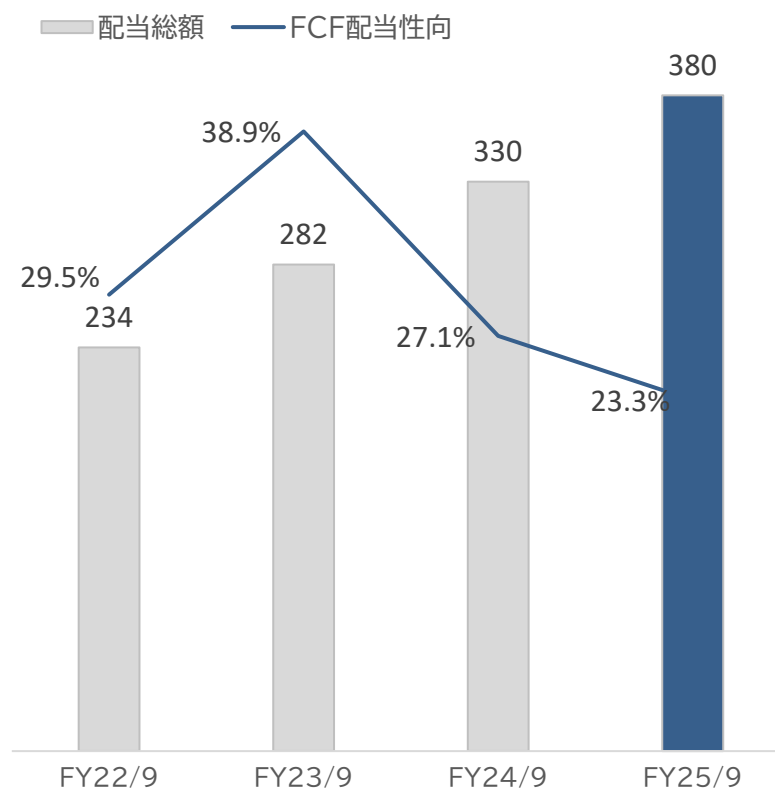
2025年9月期の一株当たり配当金は、前期比5円増配の40円。

フリーキャッシュフローに対する配当性向は23.3%(注)。

1株当たり配当金(円)



FCF配当性向



注: FY25/9は、M&A資金調整後のFCF配当性向

TOPICS

アソシエ・アカデミー企業結合について

案件概要

株式会社アソシエ・アカデミーの全株式を取得することを合意し、2025年6月20日に株式譲渡契約を締結

アソシエ・アカデミー及びその子会社で子育て支援事業を展開している株式会社アソシエ・インターナショナルを傘下に収め、東京都認可保育所運営施設数No1となる

アソシエ・アカデミーの概要

設立年月日 2018年10月11日

2025年3月期連結業績 売上高5,552百万円、営業利益174百万円、EBITDA 414百万円

グループ運営施設数 46施設(保育所24施設、学童クラブ14施設、その他8施設)

企業結合日

株式取得日 2025年7月31日

みなし取得日 2025年9月30日

のれん

のれんの金額 1,968百万円

償却期間 20年

償却の方法 均等償却

小規模保育事業の事業譲渡契約を締結

案件概要

連結子会社である株式会社グローバルキッズが運営する一部保育施設を事業譲渡することを合意し、社会福祉法人すくすくどろんこの会と2025年10月16日に事業譲渡契約を締結

最終合意の概要

関係当局の承認等を前提に、神奈川県横浜市の小規模保育事業1施設を事業譲渡

譲渡先概要

名 称 社会福祉法人すくすくどろんこの会(千葉県印西市)
代 表 者 理事長 綿貫 善弘
事業内容 保育事業者

日程

2025年10月16日 事業譲渡契約の締結
2026年4月1日(予定) 事業譲渡実行

2026年9月期 業績見通し

2026年9月期 業績見通し

2026年9月期の売上高は、園児数増加やアソシエ・アカデミー及びアソシエ・インターナショナルの連結寄与により前期比22.2%増の見込み。EBITDAは、買収の寄与に加えて、職員配置適正化、保育サービス補助金の積み増し等によりEBITDA、営業利益とも過去最高益を更新する見込み。親会社に帰属する当期純利益は、特別損失減少を見込み大幅増加を予想。

(百万円)	FY2025/9 実績	FY2026/9 予想	前期比
売上高	26,997	33,000	+22.2%
EBITDA	1,689	2,200	+30.2%
営業利益	858	1,200	+39.8%
経常利益	808	1,120	+38.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	72	650	+796.1%
1株当たり配当金	40円	40円	—

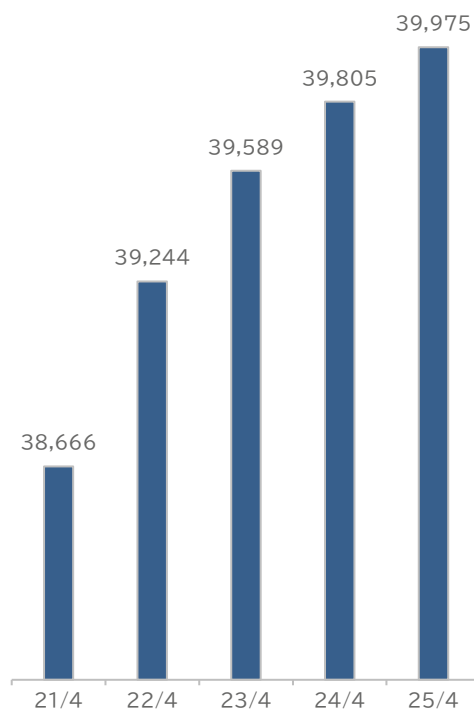
付属資料

運営施設数の内訳

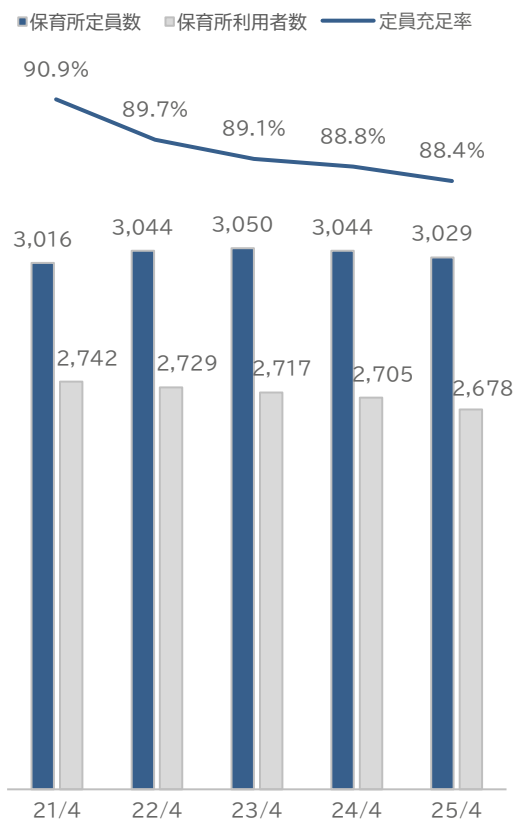
	FY15/9	FY16/9	FY17/9	FY18/9	FY19/9	FY20/9	FY21/9	FY22/9	FY23/9	FY24/9	FY25/9
認可(東京都)	28	38	56	70	86	91	98	103	115	115	136
認可(神奈川県)	16	17	19	20	23	25	27	28	29	29	30
認可(その他)	3	5	6	8	9	9	10	10	10	5	2
東京都認証	21	22	20	20	17	17	16	15	15	4	3
認定こども園・ その他保育所	5	6	5	5	6	6	6	5	7	4	5
企業主導型	-	-	-	7	11	11	11	-	1	-	-
学童・児童館	10	11	12	12	13	13	12	10	11	11	25
児童発達支援	-	-	-	-	1	4	4	3	-	-	1
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
合計	83	99	118	142	166	176	184	174	188	168	209

保育所数、定員充足率、待機児童数

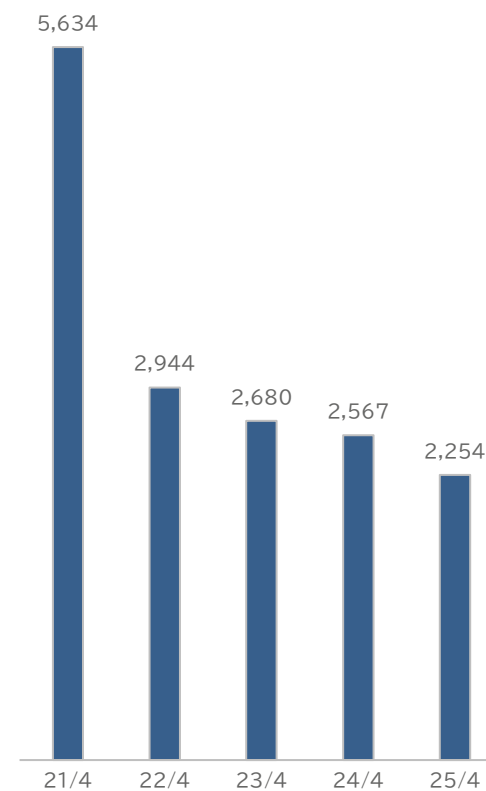
全国保育所等数



全国保育所の定員と利用状況(千人)



全国待機児童数(人)



保育サービス売上高ランキング

	社 名	売上高(百万円)
1	JPホールディングス	41,147
2	ライクキッズ	32,636
3	こどもの森	30,275
4	ポピンズ	29,870
5	グローバルキッズCOMPANY	26,997
6	アイグラン	20,170
7	さくらさくプラス	18,388
8	HITOWAキッズライフ	13,654
9	テノ. ホールディングス	12,204
10	ソラスト(こども事業)	10,836

出所:日経MJ。当社及びさくらさくプラスは決算短信。

注:さくらさくプラスは不動産事業を含む

GlobalKids 